議　事　録

会　議　名	第21回　ＪＣＨＯ金沢病院 地域連絡協議会		
開催日時	令和8年3月11日（水）	開 催 場 所	書面開催
出　席　者	関渉（石川県健康福祉部医療対策課長）、松本尚人（金沢市保健局健康政策課長）油仁一（金沢市消防局長）、安田健二（石川県医師会長）、鍛治恭介（金沢市医師会長）、久保隆之（河北郡市医師会長）、真田弘美（石川県立看護大学長）、松野茂夫（諸江地区民生委員児童委員協議会長）、福島興士（患者代表）村本弘昭（ＪＣＨＯ金沢病院長）		
欠　席　者	なし		

議　事　内　容

1．内容

（病院より報告）

1）病院全体の診療評価指標

2）主要な診療域別の質評価指標

3）その他の質評価指標

4）参考

2.当院の運営に関してのご意見・ご要望　（回答）

①　いつも大変おせわになっております。全国の救急出動件数は年々増加傾向にあり、令和7年の金沢市消防局における救急出動件数は24,645件となりました。前年比で337件減少したものの、依然として高水準で水位しております。今後も高齢化の進展等により救急需要はさらに増加すると見込まれます。

貴院におかれましては、日頃より積極的に救急患者を受けていただき、深く感謝申し上げます。

今後も変わらぬご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

Ⓐ　ご意見をいただき、ありがとうございます。

当院におきましても高齢者の救急応需件数は年々増加しております。

引き続き救急患者の受け入れを積極的に行い、地域の救急医療に貢献してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

②　初診の患者数が減少しているのは何故でしょうか。

Ⓐ　ご意見をいただき、ありがとうございます。

国は外来機能を明確化及び医療機関間の連携を推進しています。当院は令和6年10月より紹介状なしで受診した患者さんから定額負担を徴収する「紹介受診重点医療機関」となったことにより、初診の患者さんは、まずクリニック等で受診されるようになったことが大きな要因と考えております。

また令和７年４月より初診患者が多かった小児科の医師の異動で休診したことも要因と考えております。

③　予約患者と紹介状のある患者、紹介状の無い患者の対応について、どういう違いがあるのでしょうか。

Ⓐ　ご意見をいただき、ありがとうございます。
対応は違いありません。医療費における自己負担分に違いがあります。
当院は先ほどお伝えしました「紹介受診重点医療機関」であるため、初診患者がかかりつけ医等からの紹介状を持参しない場合は、医療費とは別に定額の自費負担が増えます。もちろん救急車で搬送された場合など例外はございます。医療機関の機能分担を強化する国の方針に基づき、また地域住民の方に安心して受診いただけるよう努力致しますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

④　いつも貴院には大変お世話になり有難うございます。「医療の質の指標」拝見いたしました。
紹介受診重点医療機関となってからの貴院外来患者の動向（人数の減少や逆紹介率の増加）は興味深く感じました。また脳神経外科での長期入院患者さんが高齢者施設に転院できていることは、地域の中で役割分担が進んでいることを実感いたしました。さらに、栄養サポートチームの介入が増加していること、急性期病棟でのリハビリが大幅に増加していること、褥瘡推定発生率が低下していることなど、貴院が丁寧な医療を提供されている証左と思いました。
貴院は「高齢者救急の受入や高齢者施設の後方支援、さらには急性期治療後の退院支援」などに責任をもって取り組まれています。この分野については今後さらに需要が高まることが予想されており、地域の診療所にとりまして、貴院の存在は大変心強いものと思っております。
引き続き、地域医療を支えていただきますよう、お願い申し上げます。

Ⓐ　ご意見いただき、ありがとうございます。
当院は、これまでの急性期治療の提供はもとより、地域で必要とされる高齢者を含む救急の受入や高齢者施設の後方支援、また急性期治療後の回復期治療の提供や在宅復帰支援などに積極的に取組んで参りました。加えて逆紹介を積極的に行うことで外来の機能分化の推進に努めております。
これらの実績に対し評価を頂きましたことは、職員一同の大きな励みになります。
改めて患者申し上げます。